

## EU' Vend 2007 第3回 国際自動販売機メッセ

2007年9月20日(木)～22日(土)

ドイツ連邦共和国 ケルンメッセ会場

－ ファイナル・レポート －

◎ 大成功の自動販売機メッセ、新たな次元に到達

◎ 出展者も来場者も増加

ケルン国際自動販売機メッセは大成功でした。出展企業数は18ヵ国230社と大幅に増加し、また前回は上回る62ヵ国5400人(2005年:60ヵ国4180人)のバイヤーが来場しました。ドイツ自動販売機連盟のノルベルト・モンセン専務理事は、「最高のメッセビジネスが行われた三日間でした」と喜びを表現しています。「あらゆるブースを熱心に商談を進めるバイヤーが数多く訪れ、自動販売機業界はケルンで素晴らしいインパクトを得ることができました」と語っています。

ケルンメッセのヴォルフガング・クランツ副社長にとっては、自動販売機メッセが欧州のトップイベントとして高い評価を受けたことに意味があります。「多くのバイヤーが来場したことで、ケルンが欧州の自動販売機業界のビジネスの場として重要な役割を果たしていることが明白となりました。また製品の展示と並んで数々の最新技術が公開されたことによって、独立した展示会としての重要な役割を果たすことができました。多くの出展者と来場者が参加したことは、ケルン自動販売機メッセが新たな次元に到達したことを物語っています」と述べています。

ケルン国際自動販売機メッセには、各種の自動販売機、また販売商品(食品及びノンフード)、オペレーション・システム、現金取扱機器、サービスが展示されました。来場者数は5400人に達し、前回より約30%増加しました。その内40%(2150人)は外国人バイヤーでした。特に東欧諸国、スカンジナビア、フランス、イタリアからのバイヤーが大幅に増加しました。今回は中東諸国やアジア、アメリカ、そしてオーストラリアからも多くのバイヤーが来訪しています。自動販売機市場に従事する関係者にとって、ケルンは必見です。

出展者数は前回より13%増加して、230社(2005年:203社)に達しました。35%に相当する81社が外国企業です。今回初めて参加した著名企業としては、3M、バイオ

ナーデ、アロアダルメール、ドイツ鉄道、ドイツテレコム、イリーカフェー等が挙げられます。出展企業は異口同音に来場者数が増加したことを高く評価しています。

優秀なバイヤーが多数来場したことに関して、あるイタリアのメーカーは「今回はセンセーションでした。かなり多くの期待を抱いて出展参加しましたが、部分的には予想をはるかに上回る成果がありました。特に東欧諸国の関連業者とは新たなコンタクトが生まれてだけでなく、多くの具体的な商談が成立しました」とコメントしています。また「ケルンでは未来のビジネスに関する数々のアイデアが近代的なメッセ会場を埋め尽くしていました」というあるメーカーのコメントにも表われているように、商品とアイデアの双方が同時に見られることが、他では得られない体験として出展者にも来場者にも高く評価されています。来場者アンケートの集計結果でもメッセに対する評価は高く、70%以上の来場者がメッセの内容に満足しており、訪問の目的は達成されたとしています。

社員食堂や学校、あるいはホテル用に開発されたボタンひとつでミルクやヨーグルトをかけることができるミューズリの自動販売機が新製品として注目を浴びました。また海水パンツや水泳用品、傘、高価な古典文学全集、DVD、あるいは著名なベビーフードメーカーのフルーツ加工食品も自動販売機で購入できるようになります。アメリカ合衆国からはホットドッグ、好みによってはコーシャー・ホットドッグにも対応する自動販売機も展示されました。また開閉できる容器に収めたドリンクも注目を浴びました。ケルンでは今回初めて、最も優れたイノベーションを装備した自動販売機に「ベンディングスター」の称号が、また建築コンクールの優勝者には「パブリック・ベンディング」賞が贈られました。

次回の国際自動販売機メッセは2009年9月24日(木)～26日(土)、ケルンメッセ会場で開催されます。

ケルンメッセ株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 5-13-1 虎ノ門 40MT ビル 9F

TEL: 03-5405-2202 FAX: 03-5405-2203

e-mail: kmjpn@koelnmesse.jp URL: www.koelnmesse.jp